

# この国を支える。

税は経済社会の移り変わりを写す鏡です。今、経済社会のICT化やグローバル化の更なる進展だけでなく、働き方や決済手段、投資対象の多様化に伴い、税務行政を取り巻く環境は大きく変化しています。

そんな著しく進展する経済情勢の中でも、国税庁はその任務である「内国税の適正かつ公平な賦課及び徴収の実現」を果たし続けなくてはなりません。

納税者が自ら申告・納税を行う「申告納税制度」の下では、納税者の理解と協力が欠かせません。このため、大多数の善良な納税者が自発的に納税をし易いよう納税サービスを向上させている一方で、一部の悪質な脱税者に対しては厳正な対応を行っています。

国税庁には、一貫した使命感と正義感を持ちながら、税務行政はどうあるべきかを考え、行動し続ける職員がいます。

このパンフレットを通じて、私たちが何を目指し、議論し、実現してきたのかを感じてください。

## CONTENTS

CHAPTER 01	国税庁の仕事	03
CHAPTER 02	キャリアステップ	13
CHAPTER 03	多様なフィールド	23
CHAPTER 04	特集	
	特集1 データ活用	29
	特集2 国際課税～国際租税の最前線で～	31
	特集3 新人職員アンケート	33
	特集4 育児支援制度	35
	研修制度	37
	採用 FAQ	38